



# 校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校  
校長 村嶋 博史

R4,6,13 No,7

## 「つまり～」と置き換えて聴く習慣化へ

本校では、学校教育目標である「自ら学ぶ子供」の育成に向けた土台づくりとして「やつしろスピリッツ」(あいさつ・ききかた・そろえかた)及び「自分の心に線を引く」の取組の徹底を学校総体で行っているところです。

その取組の様子については、「校長室だより No,3」にて「そろえかた」、「No,5」にて「あいさつ」、「No,6」にて「自分の心に線を引く」(自律)についてご紹介してきました。本号では「ききかた」について、本校で推奨している取組をご紹介します。

「ききかた」については、これまでの全校集会で繰り返し、「話を聞くときは、『つまり○○』についての話だな」と頭で置き換えながら聞く習慣をつけよう」と伝えていきます。これを行うことで、聞き取る力が格段に向上するので、今後も全校集会や授業を通して浸透させたいと考えています。

やつしろスピリッツ「ききかた」

「○○のはなしは、  
つまり○○ということだね」

あたまでおきかえながらきくゆうかんを

## 「教育相談」を行いました

「心の絆を深める月間」に係る取組の一つとして、6月6日(月)・7日(火)・9日(木)に、全児童を対象とした「教育相談」を行いました。相談の時間を70分間確保し、事前にとったアンケートをもとに、担任が一人一人の子供から、学校生活における悩みや不安などについてじっくりと聞き取りました。出てきた課題については、担任のみならず学校総体で、早期解消に向け全力で取り組みます。

また、この面談を通して、子供たちと担任との信頼関係がより深まることも期待しています。

ご家庭におかれましては、特に最近は、SNSを介したトラブルや犯罪などが起きているので、お子様が使用するスマホやゲーム機、音楽プレーヤーなどで、外部と通信できる物に関しては、使用状況の管理をお願いします。その際、気になったことは、速やかに学校までご連絡ください。

## 市民体育祭での活躍

6月5日(日)、八代市民体育祭の陸上競技が、熊本県南陸上競技場で行われ、本校から10人の子供たちが参加しました。この子供たちは、大会参加が決まり、毎朝練習に励んでいました。当日は、小雨が降る中での競技でしたが、男子100m走1位、男子100m×4リレー1位、女子100m×4リレー3位をはじめ輝かしい成績を収めました。

### 【出場者】

<女子> 6年：久保さん、米田さん、小道さん、5年：西田さん、大石さん

<男子> 6年：中村さん、宮田さん、松岡さん、上村さん、軸丸さん

好結果を出したこともそうですが、大会出場に向けチャレンジしたことや練習を頑張ったことも立派でした。



学校ホームページも是非ご覧ください。

「八代小学校」で検索